

令和5年度 第2回川口市図書館・映像・情報メディアセンター運営審議会  
会議録

日 時 令和6年2月2日（金） 午前10時～午前11時00分

会 場 中央図書館7階  
メディアセブン プレゼンテーションスタジオ

審議参加者 【委員】内山秀夫、鈴木和子、山野栄三郎、一宮しのぶ、山田潤三、溝井留美、海老原和江、大上恭子、江田由佳、増淵久美子

【事務局】濱田教育総務部長、高野中央図書館長、上野中央図書館副館長、田口新郷図書館長、川野横曾根図書館長、朝倉戸塚図書館長、渡部鳩ヶ谷図書館長、中央図書館小林庶務係長、宮崎サービス第1係長、増田サービス第2係長、西牧副主幹、篠山主任、西内主事

欠 席 者 【委員】中村昌希、中原三奈子、相楽雅彦、鈴木玲、杉林正敏

【事務局】萩原前川図書館長

議 題

ア 令和5年度図書館及び映像・情報メディアセンターの利用状況と事業報告について

イ 「川口市子ども読書活動推進計画（令和3年度～令和7年度）」の令和4年度における取り組み内容・実施状況について

ウ 横曾根図書館改築について

エ 映像・情報メディアセンターの指定管理者について

オ その他

## 1 開会

## 2 会長挨拶

## 3 会議成立の宣言と会議録署名委員の指名

議長は、川口市図書館・映像・情報メディアセンター運営審議会条例第7条第2項により定足数を満たしたことにより、会議の成立を宣言するとともに、川口市図書館・映像・情報メディアセンター運営審議会規則第4条第2項により会議録署名人として海老原委員を指名した。

また、「川口市附属機関等の会議公開に関する要綱」の規定に基づき、この会議は公開である旨を宣言し、傍聴人が1名いることを報告し、委員の了承を得て傍聴人を入場させた後、議事を開始した。

## 4 議事

### ○ 議題アについて、資料1に基づく

[意見・質問と回答]

#### 委員

今後はレファレンス統計の報告に関して、どのようなレファレンスがあったか、簡易な読書案内としてはどのような対応をしたか等の情報が欲しい。

また、前川図書館で行われている製本ボランティアに関して、大変多くの方が参加されているので、どのようなことをして、どのような作業をしているのか細かく情報が欲しい。(要望)

#### 事務局

今後の運営審議会に関する貴重なご意見として頂戴する。

他に意見・質問なし

○ 議題イについて、資料2に基づく

[意見・質問と回答]

委員

子育て支援として図書館や公民館で行われるおはなし会などは、2歳くらいから参加できる。しかし赤ちゃんの時期に参加できるものがないため、赤ちゃんの時期に親と参加できる場を設けて欲しい。(要望)

事務局

赤ちゃんと親がゆったりと関われる時期に、そのお手伝いができるよう貴重なご意見として頂戴する。

委員

様々な課や施設とタイアップした活動はとても良いと思う。川口市は外国籍の住民が多いのでこれから今まで以上に、多文化共生というテーマが大切になってくる。そのような中で外国語の資料の収集にも力を入れているのは素晴らしい、これからも続けて欲しい。(要望)

事務局

活動は計画で終わらないよう沢山の方の意見を反映し、尽力していきたい。

委員

教員の働き方改革が謳われている中、学校との連携事業が教員への負担にならないかを危惧している。ボランティアやPTAなどに一任もできればよいが、そういった団体も予算が少ない中で活動している。しかし、図書に関しては購入費等お金がないと活動ができないという現実があり苦慮していると聞いている。それに関してはどのように考えているのか。

事務局

教員の働き方改革が喫緊の課題というのは認識しているところである。連携事業においても、ICT（通信情報技術）を効果的に活用し教員の負担が少なくなるようにということを前提に進めているところである。地域団体の活動に関しては関係各課、学校と連携し取り組み、充実を図っていきたい。

○ 議題ウについて、 資料3に基づく  
[意見・質問と回答]

意見・質問なし

○ 議題エについて 資料4に基づく  
[意見・質問と回答]

委 員

指定管理者が選定されるまでの経緯はホームページで公開をしているのか。

事務局

ホームページでの公開は行っていない。審査委員会を経て議会へ提出、議決を得ている。

委 員

様々な市民が使う関心が深い施設なので、どのような議論・経緯を経て決まったのか公開した方が良いと考える。(要望)

委 員

資料1と絡めて、利用者数が中央図書館の約10分の1であるがこれについてどのような評価をされているか。

事務局

多くの方が読書を目的として来館する中央図書館と、ある特定の目的をもっているメディアセンター、施設としての性格が違うため一概には比較できないが、4万人の来館をして頂いているのは、評価できると考えている。

#### 委 員

今後、図書館として幅広い役割が求められる中で、メディアセンターと併設している中央図書館だからこそ、連携事業を行えばより良い施設になるのではないかと期待しているがどのように考えているのか。

#### 事務局

今回の公募において、メディアセンターと中央図書館の連携事業が提案されているので今後、メディアセンターと協力して事業を行うことが出来ればと考えている。

他に意見・質問なし